

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 新津地域学園 0250(22)0916

年度	平成23年度		
施設名	新津鉄道資料館	所管部・課	秋葉区地域課
施設の設置目的	鉄道に関する資料(以下「資料」という。)を保存し、及び公開することにより、市民の新津地区と鉄道の関わりについての認識を深めるとともに、市民文化の向上に資するため。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	23.4.1
歳入	1,197	正職員		修正日	
歳出	2,826	非常勤	4	評価日	24.6.25

No.	視点	目標	評価指標				参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H21実績	H22実績	H23目標					H23結果
1	市民	改善・要望に対する対応を迅速に行います。	対応するまでの日数を迅速にする	迅速に対応	迅速に対応	迅速に対応	迅速に対応	軽易なものの即日、時間を要するもの1週間以内に対応	・にいつ鉄道まつり	毎年実施しているが、鉄道資料館と車輦所を結ぶシャトルバスを設けたら、観覧者が増加した。	B:達成
2	人材	防火管理者を必ず配置いたします。	配置人数(人)	1	1	1	1	更新時期には、更新手続をしている。		防火管理者を配置した。	B:達成
3	業務	安全責任者の配置と安全確保体制を確立いたします。	防災訓練の実施(回)	2	2	2	2	消火・通報・非難誘導訓練	・地域学園・地区公民館と共に実施した。	防災マニュアルに従って防災訓練を実施した。	B:達成
4	業務	施設・設備の保守点検を常時行い、利用者に快く利用していただきます。	保守点検の実施	実施	実施	実施	実施	新津地域学園が、ビル管理業者と委託契約を結び、定期的な点検をしている。		委託業者が点検し、不良があれば、修繕している。	B:達成
5	業務	利用者の個人情報の取り扱いに充分注意いたします。	個人情報を漏洩させない	漏洩なし	漏洩なし	漏洩なし	漏洩なし	利用者情報等の管理を徹底する	・受付簿に記入	4～5年前までは、入館者は住所・氏名を記入してもらっていたが、現在はやめた。	B:達成
6											
7											
8											
9											
10											

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>利用者のみなさまを第一に考える施設でありたいと思います。その為に必要な事項を目標として設定し、達成するために日々の努力を怠らず、運営に取り組みます。</p>	<p>8月に行われた秋葉区地域課・産業振興課および新津商工会議所の取組で新津鉄道商店街には、積極的に協力し施設の広報に努めた。10月に行われた秋葉区地域課・産業振興課および新津商工会議所の取組でにいつ鉄道まつりには、積極的に協力し施設の広報に努めた。例年、400人ほどの入館者であったが、今年度は750人くらいになり、大幅な増加がみられた。</p> <p>秋葉区内にある文化施設が互いに連携、協力することにより、施設の利用促進と施設運営の活性化を図ることを目的に、来年度は新たな試みとして施設間の相互利用の仕組みを構築し、新潟県立植物園、新潟市新津美術館および新潟市新津鉄道資料館の3施設は、施設利用者が他施設の使用済入館券を入館時に提示することにより、入館料等の割引(団体料金の適用)を実施する。</p>